

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

土木工事業を通じて環境の保全と循環型社会の形成に資するため、環境負荷の継続的軽減、産業廃棄物の適正処理とリサイクルを継続的に推進し、全社一丸となって環境保全に努める。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	事務所における二酸化炭素排出量の削減 (燃料・電気使用量によるものに限る)	事務所における二酸化炭素排出量 2023年に対し2026年3%削減
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	若手従業員の育成	若手従業員の技術講習会等の研修 を1年につき1件以上受講
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	グリーンの購入の促進	2件/月のグリーン購入を行う

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

土木工事業を通じて協力的会社とともに成長できる関係を作っていく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	事務所における電気使用量の削減	事務所における電気使用量前年比 1%削減
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	倉庫の屋根にソーラーパネル設置をし、自家消費を行うことで大きく電気使用量の削減につながった。	2023年度前年度比は7%の削減をした。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	若手従業員の育成	若手従業員の技術講習会等の研修 を1年につき1件以上受講
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	若手従業員に現場を任せることも多くなってきており今後現場代理人として現場を任せられるように期待している。	2023年度は高所作業車運転技能講習のほか2件受講
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	グリーンの購入の促進	2件/月のグリーン購入を行う
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	積極的にグリーン購入にあたる商品を選択し購入した。	2023年度は41件の購入があった。 3件/月の購入のため達成

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**